



イマジン
ロータリー

高岡 北
ロータリークラブ
TAKAOKA-NORTH
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長 五十嵐 豊
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事 海下 巧
	国内創立順位・1489	公共イメージ委員長 山辺 知代



第1884回 例会 3月13日(月)



- ◇点 鐘 五十嵐会長
- ◇ソング “奉仕の理想”
- ◇ゲスト並びにビジターの紹介
ゲスト：十社大神 禰宜 宮城 克文 様
- ◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。また、雨が降って寒い日になりました。先週の金土日と、学会で暖かい福岡にいました。22度です。大変ほかほかでした。コートを脱ぎ、ジャケットも脱ぎ、シャツをまくり上げて汗をかき、運転をしないので、休憩ごとにビールを飲んでいました。

政府の方針で、今日からマスクの着用を個人の判断に任せるとのことですが、65歳以上の方、免疫力が下がっている方、たくさん人が集まるところに行かれる方は、マスクをまだしていた方が良いと思います。医療機関はこれから先もマスク着用だと思います。

今日は、宮城さんの卓話とても面白そうなので、期待しております。

◇幹事報告

- 1) 次回3月20日(月)は例会取消となっております。また、再来週3月27日(月)例会は、魚住会長エレクト担当の「PETS報告」となります。
- 2) 配布：①4/10(月)観桜例会のご案内
②高岡RCより「利長公シンポジウムII講演会」のご案内
- 3) 回覧：①会報NO.28
②4/3(月)高岡西RCとの合同懇親例会出欠確認表

◇ニコニコBOX 報告

五十嵐会長：本日の卓話卓話「『メディア・リテラシー』～テレビ報道を内側と外側から見比べる～」十社大神 禰宜 宮城克文様 よろしくお願いたします。

幸塚栄三君：今日からマスクは個人的判断で着用しないとのこと。マスクしていないことをお許しください。

【今年度ニコBOX累計額 466,000円】

◇委員会報告

*山辺公共イメージ委員長より、ロータリーの友3月号の紹介

◇出席報告 出席者 20名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	2/27例会 修正出席率
1名	35名	75.86 %	73.08 %

◇本日のプログラム(担当：環境保全)

卓話「『メディア・リテラシー』

～テレビ報道を内側と外側から見比べる～
十社大神 禰宜 宮城 克文 様

宮城克文 自己紹介

昭和49(1974)年6月 射水市(旧小杉町)生まれ
平成5(1993)年 国學院大学に入学 明治神宮の研修生に
平成9(1997)年 チューリップテレビに入社
入社後5年半は営業部に配属
平成14年(2002)年 報道部に異動
警報記者、政治記者、
ニュースキャスター、デスクなどを経験
日本記者クラブ特別員、菊池賞員
日本ジャーナリスト賞などを受賞
令和元年(2019)年 退職
現在 十社大神など18の団体の副賞
小杉まちづくり協議会 理事




2017年度 菊池寛賞贈呈式



2017年度 菊池寛賞
日本文学振興会・・・
池田賞・芥川賞・菊池寛賞・大七社一賞・松本清張賞
の選考と表彰を行う文芸団体



2017年度 日本記者クラブ特別員
ジャーナリズムの向上と発展につながる
特筆すべき業績や活動を顕彰。
日本記者クラブ・・・
国内唯一の「ジョーナル・プレス団体
(全国の主要新聞社・放送局・通信社等で構成)

富山市議会 政務活動費不正で辞職ドミノ

◎2016年8月～2017年3月

富山市議会で
政務活動費の不正が次々に発覚
定数40のうち14人が辞職

◎富山市議会の政務活動費

政策の調査研究そのほかの活動のため、
条例により各会派に交付（1人あたり月15万円）
原資は公金。用途はルール化されており、余ったら要返還



2016年2月 衆院・予算委員会にて

高市早苗総務相

「電波の停止、私のときにするとは思いませんけれども、将来にわたってよほど極端な例、放送法の、それも法規制性があるものについて、何度も行政のほうから要請をしても、まったく遵守しないという場合には、その可能性がまったくないとは断言できません。やはり放送法というものをしっかりと機能させるために、電波法においてそのようなことも担保されているということでございます。実際にそれが使われるか、使われないかは、その事実に照らしてその時の大臣が判断することになるかと思っております」

→大臣判断で電波停止を命じる可能性に言及

取材を始めたワケ

2016年4月 市議会議員が突然 市長を訪問（撮影に合わず）議員報酬の10万円引き上げを報酬等審議会にはかるよう要請



5月9日 当時の自民党会派会長・中川秀市議員にインタビュー「引退後の保障ない」「議員のなり手がいない」

5月10日 市長が報酬等審議会に諮問 初会合 1時間半の非公開の会合で引き上げ固まる

5月13日 報酬等審議会 2回目の会合 1時間半の非公開の会合で 10万円引き上げ相当の旨申決まる（閉会後、審議会会長は取材に応じず）



5月19日 審議会長が市長に10万円引き上げ相当を答申 取材に応じるも、すぐに市職員に連れ去られる

5月21日 審議会議事録・政務活動費支出伝票の情報公開を請求（後日、公開された審議会議事録を見ると、引き上げ額決定の根拠は曖昧だった）

「言論・表現の自由」と「放送局の倫理規範」

【日本国憲法 第21条】

「集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。」

「②検閲は、これをしてはならない。通信の秘密は、これを侵してはならない」

【放送法 第4条】

放送事業者は、国内放送及び内外放送の放送番組の編集に当たっては、次の各号の定めるところによらなければならない。

- ▶ 一 公安及び善良な風俗を害しないこと。
- ▶ 二 政治的に公平であること。
- ▶ 三 報道は事実をまげないですること。
- ▶ 四 意見が対立する問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること。

【富山市の情報公開制度】

市民から市政を良託された市が、市政の諸活動の状況を具体的に明らかにし、市民に対して「説明責任」を果たしていくために行うもの
請求手続きをすれば公文書（行政文書等）が開示される

情報公開請求したのは

◎報酬等審議会の議事録

会議は非公開で、会議後に結果も説明されないため
議事録（行政文書）の公開を求めた

◎富山市議会議員たちの政務活動費の支出記録

使用基準に則って使用し、残った分は市に返還しなければならない
領収証や活動実績を示す記録を添え、行政文書として保管されている

「政治的公平」の解釈

「放送局の複数の番組で総合的に」

「一つの番組でも極端であると判断すれば」

閉鎖的だった富山市議会



●政務活動費は月15万円を交付
執行率は100%
（2015年度・全国の主要議会で唯一）

●当時、政務活動費の使い道は非公開
情報公開請求しなければ見られなかった



●当時、全国の47中核市の議会で唯一
本会議のCATV・インターネット中継なし

●「市議会だより」が全戸配布されているが、
どの議員が何をしたら書かれていなかった

放送法解釈変更の流れ

<p>総務省文書が示す 放送法解釈変更の流れ</p> <p>2014年11月26日 磯崎首相補佐官室が「コメントーター全員が同じ主張の番組は偏っているとの問題意識」を総務省に伝達</p> <p>28日 磯崎氏が政治的公平を巡り「一つの番組でも明らかにおかしい場合があるのではないか」と総務省局長に検討要求</p> <p>12月18日 磯崎氏が「年明けに整理に説明しようと考えている」「政治プロセスは来年」と伝達</p> <p>25日 磯崎氏が「もっと意に沿ったものを持ってきてほしい」と局長に要求</p>	<p>15年2月18日 山田首相秘書官が「（内閣）法制局に相談しているのか」と指摘。局長は「法制局には当たっていない」と答</p> <p>24日 菅官房長官に説明するかと局長に尋ねられた磯崎氏が「俺と総理が2人で決める話」と不快感</p> <p>3月5日 磯崎氏が安倍首相に説明。同席した山田氏らが慎重対応を求めたが「直すべきは正す」と磯崎氏に賛同</p> <p>5月12日 高市総務相が「一つの番組でも、極端な場合は政治的公平を確保しているとは認められない」と国会答弁（高市は当時）</p>
--	--

2週間悩み、政務活動費の伝票を情報公開請求

5月中旬 情報公開請求するかしないかー

- 2か月後の参院選取材への影響を心配
- 議員らによる圧力・不利益を心配
- 多額の経費と時間をかけてネタにできない心配
- 時間がなくなる心配・家族に申し訳ない気持ち



5月31日

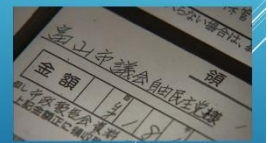
富山市役所の市政情報コーナーで文書を提出
2013年度～2015年度の全議員の支出伝票
1枚あたり100円の印刷代がかかる
×1年あたり約5000枚

7月15日～ 毎晩 力尽きるまで伝票チェック



2013年度分支出伝票約4300枚

「どこに着目すればいいかわからない」
「誰が使ったかわからない」



「やがて、不審な点が目につくように！」

- 市議の市政報告会に毎月数百人も参加する？
- 定例会終了後ごとくなく、毎月市政報告会を聞く？
- 「原本は会派控室に」と但し書きされ、表紙のみ添付 そんなことする必要あるのか？

●同じような筆跡がいたるところに

●請求書・明細書が添付されている伝票と、そうでない伝票が
→でも証拠がない 議員にあてても否定されればそれまで

↑ 宛名は会派名

取材協力者とともに進めた調査

伝票チェックと同時に、
信用できる付き合いの長い人から情報収集

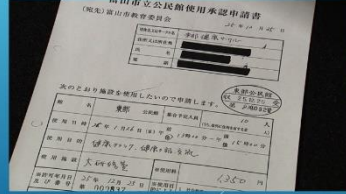


- 7月26日 中川市議の不正に関するタレコミ電話
「白紙の領収証に書き込み、市政報告会の配布資料の印刷代名目で政務活動費を不正取得しているという噂がある」
- 7月28日頃 取材協力者の情報
「公立公民館は使用申請書が公文書で残っている」
- 7月29日 市立公民館の使用申請書を情報公開請求

市立公民館の使用実績を情報公開請求



」条例により、市立公民館の使用実績は公文書で残されている



政務活動費支出伝票に記載された
市政報告会開催日について
情報公開請求したところ、
該当公民館に使用実績はなかった

実際にカメラマンとともに取材し、館長の言質をとった

イギリスの伝説的ジャーナリスト
ザ・タイム誌元編集長
ウィッカム・ステード (1871~1956)

「ジャーナリストは、それ自体、
社会に奉仕することを目的とする
非公式な公務員とでもいった
存在である」

『理想の新聞』より

(ロンドン ザ・タイム誌元編集長 ウィッカム・ステード著・1938年)

高慢な輩をこらしめて弱き者を救うこと、
なにも恐れずに真理に奉仕すること、
理不尽な人を叱って打ちひしがれた人を勇気づけること。
要するに

「あらゆる分野における公共生活に健全な論評を提供すること」こそ、新聞の任務であり、新聞の力の源である。
新聞にとっての危険は、新聞が単なる産業になったり、
収入源と引き換えに一般市民にとって悪いことを仲介することである。

議員本人と その周辺をあたって

- 8月18日 (リオ五輪でレスリング登坂絵莉選手が優勝した日)
朝6時、中川富山市議の自宅前で張り込み開始
取材車内で待機 市議が出てきたらぶさがる作戦
- 2時間経過し、出てこないため呼び鈴を鳴らすことに
市議は「市政報告会は場所を変えて開催。資料は印刷したが、その会場では使わず、後日、配布した」と回答
事務局提出伝票の記載内容に場所の誤りがあると認めた
実際に開催した場所として、「宴会のできる鮮魚店」「料亭」などの固有名詞をあげた。
- それらの店を取材 店主から「実際には開催していない」との証言
- 市議が「自治会役員を集めて聞いた」とした市政報告会について、参加者をつきとめて取材
→「その伝言、無条件で、市議は謝罪は拒否しただけ」と証言
放送へ



総務省が好評した行政文書 62ページ目
磯崎氏の発言 平成27年3月6日の発言 官邸にて

「放送番組の政治的公平についての総務省のスタンスがこれまではよく分からなかった。
(米国のように) 政治的公平の原則を外すというのは一つの考え方だが、現に法律に規定がある以上は守らせないとはいけないし、(究極は) けしからぬ番組は取り締まるスタンスを示す必要があるだろう。
そうしないと総務省が政治的に不信任を持たれることになる」

“辞職ドミノ”に

報道各社が一齐に情報公開請求し、
調査・取材合戦、独自ネタ報道合戦に



連日、富山市議会の廊下は
全国紙・放送キー局の記者も含めて人でごった返した
次々に隠されていた不正が発覚し、
指摘されても最初は否定→裏づけ取材されて謝罪→
辞職というパターンを繰り返した



伊藤惇夫さん (元自民党職員) の証言



拡大

富山市議会の議会改革

内容	BEFORE	AFTER
政活費支出伝票	情報公開請求が必要	情報公開請求の必要なし
政活費 使途審査	党派と議会事務局のゆるやかなチェック	第三者機関(公認会計士など)による事前審査と事後審査(2017年4月から)
政活費で他団体の会議費・年会費	支出可能	支出不可(2017年4月から)
政活費で市政報告会	特に定めなし	菓子代不可 国会議員・県議の出席不可 写真提出義務
費用弁償	1日あたり4000円支給	廃止(2016年12月から)
本会議の見え方	CATV・ネットの中継・放映なし	インターネット中継、ネットで録画を検索視聴可能にCATVでも生中継
帯電・祝電	規定なし(やりたい放題)	すべて廃止
議会だより	議員個人名の記載なし	議員個人の写真・党派・質問内容、議案の採否を掲載(2016年12月議会分)



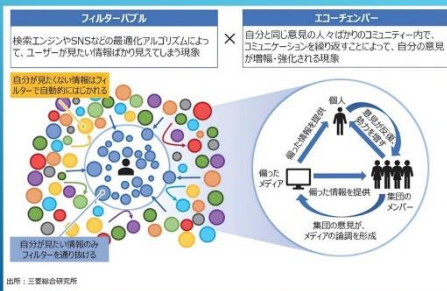
メディア・リテラシー

- 1、メディアを主体的に読み解く力
- 2、メディアにアクセスし、活用する能力
- 3、メディアを通じコミュニケーションする能力

(総務省のHPより)



リテラシー「ネット社会の危うさ」



BPO (放送倫理・番組向上機構)

- ▶ 放送における言論・表現の自由を確保しつつ、視聴者の基本的権利を擁護するため、放送への苦情や放送倫理の問題に対応する、第三者の機関です。主に、視聴者などから問題があると指摘された番組・放送を検証して、放送界全体、あるいは特定の局に意見や見解を伝え、一般にも公表し、放送界の自律と放送の質の向上を促します。
- ▶ BPOはNHKと民放連によって設置された第三者機関
- ▶ 委員は、弁護士、学者、評論家、映画監督、小説家など(放送局の役員は就任できない)



トゥーバさん富山大学を卒業



= 1月定例理事会の報告 =

1. トルコ・シリア大地震に対する緊急支援金→了承
・送金締め切り 3月24日(金)
2. 各種団体への寄付について(確認事項) →了承
《今年度寄付》

- ①万葉集朗唱の会協賛金 (10,000円)
- ②植樹例会:おとぎの森公園 (171,600円)
(クラブ負担 85,800円、地区補助金 85,800円)
- ③アレッセ高岡への支援 (187,000円)
(クラブ負担 93,500円、地区補助金 93,500円)
- ④オタヤこども食堂への支援 (118,800円)
(クラブ負担 59,400円、地区補助金 59,400円)

3. 今後の例会について→了承

- ・3/13(月) →水と衛生月間に因んで
(担当: 上田環境保全委員長)
- ・3/20(月) →例会取消
- ・3/27(月) →PETS報告(担当: 魚住会長エレクト)
- ・4/3(月) →高岡西RCとの合同懇親例会
(担当: 荒木親睦活動委員長)
- ・4/10(月) →観桜例会(担当: 荒木親睦活動委員長)
- ・4/17(月) →友好クラブ締結に因んで
(担当: 新原友好クラブ委員長)
- ・4/24(月) →地区研修・協議会報告
(担当: 魚住会長エレクト)
- ・5/1(月) →例会取消
- ・5/9(月) →青少年奉仕月間に因んで
(担当: 吉谷青少年奉仕委員長)
- ・5/15(月) →創立記念例会(担当: 村牧会場監督)
- ・5/22(月) →クラブフォーラム(担当: 海下幹事)
- ・5/29(月) →ニコニコBOX年間表彰
(担当: 宮田ニコBOX委員長)
- ・6/5(月) →ロータリー親睦月間に因んで
(担当: 荒木親睦委員長)
- ・6/12(月) →後期報告(担当: 海下幹事)
- ・6/19(月) →最終夜間例会(担当: 荒木親睦委員長)
- ・6/26(月) →例会取消

《2023-24年度》

1. 理事役員委員会構成(案)について→了承
2. 地区補助金申請について→了承
・受付期間: 2023.2.6~3.31迄 限度額: ¥300,168
①アレッセ高岡への支援
②オタヤこども食堂への支援
③植樹活動
3. 合同例会について→了承
・例年、高岡万葉RC(秋)と高岡西RC(春)に合同例会を開催している。
・高岡万葉RCとの合同例会(ホスト: 高岡北RC)
・高岡西RCとの合同例会(ホスト: 高岡西RC)